

ひまわりについてのせつ明文を読もう①

□ 年 □ 組 □ 番名前 □

◇ 左の文しょうは、さくらさんが夏休みの研究けんきゅうのさん考にするために読んだ、せつ明文のいちぶ一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

1 ヒマワリをそだてたり、たねをとったりしたけいけんのある人も多いことでしょう。ヒマワリはたくさんの人にあいされている、夏をだいひょうする花です。みなさんのよく知っているこのヒマワリには、じつはいろいろなひみつがあります。ここでは、ヒマワリの三つのひみつについてしょうかいしていきます。

2 一つ目は、花についてのひみつです。ヒマワリのあの大きな花は、一つの花に見えます。① 本当は、たくさんの小さな花があつまってできているのです。ヒマワリの花は、外がわにある、

黄色い舌したのような形をした花と、内がわにある、つつのような形をした小さな花とできています。外がわの、舌したのような形の花は、虫たちを引きつけるかざりのやくめをしています。②、

内がわにたくさんある、つつのような形の花にはおしべとめしべがあり、たねを作るやくめをしています。この花は、外がわから中心にむかって、じゅん番にさいっていきます。

3 ニつ目は、名前についてのひみつです。ヒマワリの花は、せい長するとき、いつも太ようの方を向いています。ヒマワリという名前は、まるで、太ようをおいにかけてまわっているように見えることからつけられたものだと言われています。太よう（日）をおいにかけてまわる。だから「日まわり」∴「ヒマワリ」∴というわけです。

4 三つ目のひみつは、ヒマワリが食べられるということです。ヒマワリのたねをしぼると、たくさんのおぶらがとれます。このおぶらは、ヒマワリおぶらとして、サラダおぶらやおかし用のおぶらとしてつかわれているのです。からをとったたねをいったり、いためたりして食べることもできます。また、たねだけでなく、花びらをサラダにして食べることもあるようです。



一、のまとまりに」「ヒマワリの三つのひみつについてしようかい
していきます。「と書かれています。」「三つのひみつ」とは何に
ついてのひみつなのか書きましょう。

() () () () ()

二、のまとまりにある、に入ることばの組み合わせ
として、一番よいものはどれですか。一つえらんで、ア〜エの記
号で答えましょう。

- ア ①しかし ②だから イ ①そして ②しかし
ウ ①ところが ②そして エ ①だから ②そして

三、さくらさんは、ヒマワリの花についてひょうにまとめてみまし
た。③④にあてはまることばをひょうの中に書きましょう。

やくめ	形	
虫たちを引きつけるかざり	黄色いしたのような形	外がわにある花
④	③	内がわにある花

四、ヒマワリという名前がつけられたわけを、3のまとまりの中の
ことばをつかって書きましょう。

()

五、さくらさんは、ヒマワリが食べられることについて、左のよう
なメモを書きました。⑤から⑧にあてはまることばを、4のまと
まりの中のことばをつかって書きましょう。

【さくらさんのメモ】

○ヒマワリは食べられる

たね・・・しぼってとれるあじら()ヒマワリあじら()

↓サラダあじらや()⑤()としてつかわれる。

からをとり、()⑥()して食べる。

()⑦()⑧() 食べることもある。

⑤		⑥	
⑦		⑧	

ひまわりについてのせつ明文を読もう① (答え)

一、のまとまりに」「ヒマワリの三つのひみつについてしようかい
していきます。「と書かれています。」「三つのひみつ」とは何に
ついてのひみつなのか書きましょう。

(花) (名前) (ヒマワリが) 食べられること)

二、のまとまりにある 、に入ることばの組み合わせ

として、一番よいものはどれですか。一つえらんで、ア、エの記
ごうで答えましょう。

ア ①しかし ②だから イ ①そして ②しかし

ウ ①ところが ②そして エ ①だから ②そして

ウ

三、さくらさんは、ヒマワリの花についてひょうにまとめてみまし
た。③④にあてはまることばをひょうの中に書きましょう。

	外がわにある花	内がわにある花
形	黄色いしたのような形	③つつのような形
やくめ	虫たちを引きつけるかざり	④たねを作る

四、ヒマワリという名前がつけられたわけを、3のまとまりの中の
ことばをつかって書きましょう。

() (まるで、) 太ようをおいかけてまわっているように見える (こ
と) から ()

五、さくらさんは、ヒマワリが食べられることについて、左のよう
なメモを書きました。⑤から⑧にあてはまることばを、4のまと
まりの中のことばをつかって書きましょう。

【さくらさんのメモ】

○ヒマワリは食べられる

たね・・・しぼってとれるあぶら () ヒマワリあぶら ()

↓ サラダあぶらや () ⑤ () としてつかわれる。

からをとり、 () ⑥ () して食べる。

() ⑦ () … () ⑧ () 食べることもある。

⑤	おかし用のあぶら	⑥	いったり、いためたり
⑦	花びら	⑧	サラダにして

リサイクルについて（調べたことを読もう）②

身近なもののリサイクル

ながわり小学校 井野 あゆみ

① わたしは、せいそう工場の見学をきっかけに、リサイクルにきょう味をもちました。そこで、身近なものがどのように（
A
）されているのかを調べてみることにしました。

② リサイクルというのは、すてるはずのものをすてずに、新しいせい品に生まれかわらせることをいいます。

③ それでは、身近なものがどのようにリサイクルされているのかを、三つのれいをあげて説明します。

④ まずは、スチールかんについてです。回しゅうボックスに集められたスチールかんは、リサイクルセンターなどでまとめておしつぶされ、てつのかたまりにされます。これをスクラップといいます。できあがったスクラップは、高い温度でどろどろにとかされます。その後、ビルや橋などのけんちくざい、自動車や電気せい品のざいりょうなどに生まれかわります。また、スチールかんにもどることもあります。

⑤ 次は、アルミかんのリサイクルについてです。アルミかんも、スチールかんと同じように、高い温度でどろどろにとかされてから、自動車の部品やアルミサッシなどに生まれかわります。アルミかんにもどるものもたくさんあります。アルミかんは何度でもべつのもに生まれかわることができます。そのため、たくさんエネルギのせつやくになるそうです。

⑥ 三つ目は、ペットボトルのリサイクルです。まず、ペットボトルを細かくくだいてきれいにあらひ、かわかします。その後、シャツ、かさ、カーペット、せんざいの入れ物、ペットボトルなどに生まれかわります。

⑦ そのほかにも、だんボールやプラスチック、紙など、わたしたちの生活に身近なものがたくさんリサイクルされています。

⑧ わたしは、身近なもののリサイクルについて調べてみて、その大切さがわかりました。わたしたちが生活で使うしげんにはかぎりがあります。リサイクルは、このかぎりあるしげんを有こうに使う方ほうです。「すてればごみ、生かせばしげん」という言葉があるように、みなさんが（
B
）をすることは、大切なしげんをまもることにつながります。

⑨ これからは、わたしも、自分から進んでリサイクルに取り組みたいと思います。また、たくさんの人にリサイクルにきょう力してほしいとねがっています。

※けんちくざい・・・けんちく（たてものを作る）のときに使うざいりょう

年

組

番

◇ 井野さんは、せいそう工場を見学したことをきっかけにリサイクルにきょう味をもちました。左の文しよは、身近なもののリサイクルについて調べたことを、井野さんがせつ明文にまとめたものです。よく読んで、あとの問いに答えましよう。(※だん落の上にある□から□は、だん落の番号です。)

一、 井野さんはせつ明文の中で、リサイクルというのはどのようなことだと書いていますか。書きぬきましよう。

二、 井野さんは、身近なもののリサイクルについて、「三つのれいをあげてせつ明しまう。」と書いています。何をれいにあげていますか。

(

)

(

)

三、 井野さんのせつ明文で、身近なもののリサイクルについて書かれているのは、何だん落から何だん落までですか。□にあてはまるだん落の番号を書きましょう。

だん落から

だん落まで

四、 スチールかんとアルミかんがりサイクルされる中で、同じようにされることは何ですか。

(

) こと

五、 (A) と (B) には同じ言葉が入ります。何という言葉が入りますか。五文字で書きましょう。

(

)

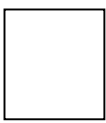
六、 井野さんが、この文しようを読む人に一番つたえたかったこ
とは、次のうちどれですか。一つ選びましよう。

ア せいそう工場を見学して、リサイクルにきょう味をもった
ということ

イ リサイクルについて、三つのれいをあげてせつ明したいと
いうこと

ウ 身近なものがどのようにリサイクルされるか、知らせたい
ということ

エ リサイクルは大切なので、自分でも取り組みたいということ
また、たくさんの人にきょう力してほしいということ



リサイクルについて(調べたことを読もう)②(答え)

一、井野さんはせつ明文の中で、リサイクルというのはどのようなことだと書いていますか。書きぬきましよう。

い	す
せ	て
い	る
品	は
に	ず
生	の
ま	も
れ	の
か	を
わ	す
ら	て
せ	ず
る	に
こ	、
と	新
	し

二、井野さんは、身近なもののリサイクルについて、「三つのれいをあげてせつ明します。」と書いています。何をれいにあげていますか。

(スチールかん) (アルミかん) (ペットボトル)

三、井野さんのせつ明文で、身近なもののリサイクルについて書かれているのは、何だん落から何だん落までですか。□にあてはまるだん落の番号を書きましよう。

4

だん落から

7

だん落まで

四、スチールかんとアルミかんがリサイクルされる中で、同じようにされることは何ですか。

(高い温度でどろどろにとかされる

) こと

五、 (A) と (B) には同じ言葉が入ります。何という言葉が入りますか。五文字で書きましょう。

(リサイクル)

六、 井野さんが、この文しようを読む人に一番つたえたかったことは、次のうちどれですか。一つ選びましよう。

ア せいそう工場を見学して、リサイクルにきょう味をもったと
いうこと

イ リサイクルについて、三つのれいをあげてせつ明したいとい
うこと

ウ 身近なものがどのようにリサイクルされるか、知らせたいと
いうこと

エ リサイクルは大切なので、自分でも取り組みたいということ、
また、たくさんの人にきょう力してほしいということ

お米についてのせつ明文を読もう③

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
年	組	番	名前
<input type="text"/>			

◇ 西ユカリさんは、自分の住んでいる地いきの米づくりについて学習しました。お米についてきょう味をもった西さんは、世界にはどのような米りよう理があるのかを調べて、クラス新聞でしようかいしようと考え、ひつようなしりようをさがしました。左の文しようは、西さんが見つけたしりようの一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。(※だん落の上にある□1から□7は、だん落の番号です。)

□1 お米は古くから日本人にしたしまれてきた食べ物です。みなさんの中にもお米を使ったりよう理を毎日食べている人が多いことでしょう。もしかすると、お米は日本だけてつくられているものかと思っっている人もいるかもしれません。

□2 しかし、そうではないのです。日本いがいの国でも、お米をつくり、食りようとしているところがたくさんあります。中には、ふだんわたしたちが食べているものとはちがうしゆるいのお米を作っているところもあります。世界の国々ではどのようなお米が作られ、どのようなりよう理に使われているのでしょうか。

□3 じつは、世界中では千しゆるい近くのお米がつくられていると言われています。それらは、大きく三つに分けることができます。

4 まずはじめは、日本で食べられているお米です。日本で食べられているのは、ジャポニカ米とよばれるしゅるいで、かん国や中国などの東アジアの国々でも広く食べられています。ジャポニカ米のつぶは、丸みのある形をしています。たくことで水分が多くなり、ねばりやつやの出るのが特ちょうです。さめてもおいしいジャポニカ米は、おにぎりやおすしといった、日本どくとくのりよう理にたくさん使われています。

5 インドでは、ジャポニカ米とはちがうしゅるいのお米がつくられています。このお米はインディカ米とよばれています。今、世界でつくられているお米のほとんどは、このインディカ米です。インドを中心に、アメリカやタイなどでも食べられています。インディカ米は、細長い形をしています。ねばりが少なく、ぱさはさしているので、手でつまんで食べることができます。インディカ米は、たくのではなく、にて食べることも多いお米です。野さいといっしょに調理をするとおいしく、カレーやピラフ、チャーハンなどのりよう理に使われます。

6 もう一つは、ジャバニカ米とよばれるお米です。これは、イタリアやスペイン、インドネシアなどでつくられ、ごく一部の地いきでだけ食べられているお米です。大つぶで丸い形をしています。あっさりとしたあじわいで、パエリアやリゾットといったりよう理に使われます。

7 このように、日本以外の国々でもいろいろなしゅるいのお米が作られています。そして、それぞれのお米の特ちょうに合った、いろいろなりよう理に使われているのです。

一、西さんは、2のだん落にある「読み手に問いかけるような書き方」を、自分の新聞記事にも使ってみようと考えました。「読み手に問いかけるような書き方」をしてる文を、2のだん落から書きぬきましょう。

二、西さんは、「千しゆるい近く」という数が、はっきりとたしかめられたものではないことに気づいています。西さんのどの言葉から、はっきりとたしかめられたものではないとわかりますか。七文字で書きぬきましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--

三、西さんは、三つのお米の特ちょうを整理しようと考えました。次のうち、ジャポニカ米、インディカ米、ジャバニカ米にあてはまる特ちょうはどれですか。()の中に、□の中からあてはまる記号をすべて書きましょう。

- ジャポニカ米… ()
- インディカ米… ()
- ジャバニカ米… ()

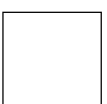
ア	丸みがある
イ	大つぶで丸い
ウ	たくと、ねばりやつやが出る
エ	少しかたい
オ	ぱさぱさしている
カ	にて食べることも多い
キ	細長い形
ク	さめてもおいしい
ケ	あっさりとしたあじわい

四、西さんは、筆者のせつ明の仕方をさん考にして、新聞記事を書くように考えました。筆者は4のだん落で、ジャポニカ米について、どのようなじゅん番でせつ明していますか。正しいものを一つえらんで書きましょう。

ア 名前↓食べられているところ↓形↓特ちょう↓使われているりよう理

イ 名前↓食べられているところ↓特ちょう↓形↓使われているりよう理

ウ 名前↓形↓特ちょう↓食べられているところ↓使われているりよう理



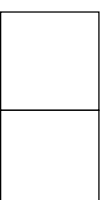
五、西さんは、しりょうの中に出てきたりよう理のとくちょうを調べ、新聞記事に書くことにしました。そのために、もう少しべつべつのしりょうも読みたいと考えました。あなたが西さんなら、次のうちから二つうちどのしりょうを読むのがよいと思いますか。次のうちから二つえらんで書きましょう。

ア お米をつくっている国々の土地のようすについて書かれているしりょう

イ いろいろなお米りよう理の写真や絵が見られるしりょう

ウ お米のえいようについて書かれているしりょう

エ いろいろなお米りよう理の作り方やざいりようが書かれているしりょう



おこめについてのせつ明文を読もう③ (答え)

一、西さんは、2のだん落にある「読み手に問いかけるような書き方」を、自分の新聞記事にも使ってみようと考えました。「読み手に問いかけるような書き方」をしていく文を、2のだん落から書きぬきましょう。

世界の国々ではどのようなお米が作られ、どのようなりょう理に使われているのでしょうか。

二、西さんは、「千しゆるい近く」という数が、はっきりとたしかめられたものではないことに気づいています。西さんのどの言葉から、はっきりとたしかめられたものではないとわかりますか。七文字で書きぬきましょう。

言
わ
れ
て
い
ま
す

三、西さんは、三つのお米の持ちようを整理しようと考えました。

次のうち、ジャポニカ米、インディカ米、ジャバニカ米にあてはまる持ちようはどれですか。()の中に、□の中からあてはまる記号をすべて書きましょう。

ジャポニカ米… (ア・ウ・ク)
インディカ米… (オ・カ・キ)
ジャバニカ米… (イ・ケ)

ア	丸みがある
イ	大つぶで丸い
ウ	たくと、ねばりやつやが出る
エ	少しかたい
オ	ぱさぱさしている
カ	にて食べることも多い
キ	細長い形
ク	さめてもおいしい
ケ	あっさりとしたあじわい

